

船舶事故等調査報告書

平成24年7月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012横第46号	
事故等種類	浸水	
発生日時	不明（平成24年1月21日 09時00分ごろ～12時00分ごろの間）	
発生場所	千葉県木更津市木更津港	
事故等調査の経過	平成24年3月29日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 砂利・石材運搬船 第五大 ^{だいいりゅう} 竜丸、436トン	
	船舶番号、船舶所有者等 131663、個人所有	
	乗組員等に関する情報 船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船底外板に破孔	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか数人が乗り組み、木更津港において、平成24年1月21日09時00分ごろ～12時00分ごろまで揚げ荷役を行ったのちに空船で出港し、各バラストタンクを点検したところ、No. 3バラストタンクのバラスト水が増加しており、ベルマウス状サクシヨン付近の船底外板の破孔から浸水していた。</p> <p>本船は、バラスト水の増加が少量であったので、そのまま運航を続け、数日後、バラスト水が増水したため、京浜港横浜区において潜水土により水中ボンドで仮修理後、和歌山県海南市所在のドックに入渠した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北、風力 3</p> <p>海象：海上 平穏</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし あり なし</p> <p>本船は、木更津港で揚げ荷役中、09時00分ごろ～12時00分ごろの間において、左舷船底外板に破孔が生じたことから、バラストタンクに浸水したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、木更津港において揚げ荷役中、左舷船底外板に破孔が生じたため、バラストタンクに浸水したことにより発生したものと考えられる。	